

地方公営企業の抜本的な改革等の取組状況(平成31年3月31日時点)

団体名	業種名	事業名	施設名
むかわ町	水道事業	—	—

実施状況

抜本的な改革の取組							現行の経営体制を継続
事業廃止	民営化・民間譲渡	広域化等	民間活用				
			指定管理者制度	包括的民間委託	PPP/PFI方式の活用	地方独立行政法人への移行	
		○		○			○

抜本的な改革の取組状況

取組事項		(水道事業)広域化等			
実施済		(実施類型) 事業統合 施設の共同設置	(取組の概要及び効果)	(実施(予定)時期)	
実施予定		施設管理の共同化 管理の一体化		平成	
検討中	○	(取組の概要) 水道事業に係る地域別協議会で、広域化について協議・検討中	(検討状況・課題) 各事業体で地理的条件や経営状況、運営方針が異なるため、広域化への課題を整理中。	年	月 日

取組事項		民間活用(包括的民間委託)			
実施済	○	(取組の概要及び効果) むかわ町穂別地区の簡易水道事業について、水道法に基づく第三者委託をしている。水質管理から給水装置管理まで幅広く委託することにより、業務が効率化されてきた。	((実施済のみ)性能発注内容) (1)水質管理、(2)水量管理、(3)施設管理、(4)危機管理、(5)給水装置管理	(実施(予定)時期)	
実施予定		(取組の概要)	(検討状況・課題)	平成	
検討中				15	4 1
				年	月 日

現行の経営体制・手法を継続する理由、今後の方向性

(現行の経営体制・手法を継続する理由)

- ①現行の経営体制・手法で、健全な事業運営が実施できているため
- ⑤事業の規模が小さく、人員が少ない等の理由から抜本的な改革の検討に至らないため

(左記で「⑦その他」となっている場合の詳細)

(今後の経営改革の方向性等)

効率的な人員配置に努め、施設については状況を把握し、ライフサイクルコストを考慮した計画的な最適な維持管理・更新を行っていく予定。